

令和 2 年度

豊浦地区まちづくり協議会 第 9 回理事会議事録

- 開催日時 令和 3 年 2 月 27 日（土）午後 14 時から午後 15 時半まで
- 開催場所 川棚公民館 第一会議室（下関市豊浦町川棚 6167-2）
- 出席者 理事：藤村整市、瀧中裕、飯田俊幸、野村幹夫、三滝一夫、西村淳子
顧問：濱岡歳生
行政：安田総合支所次長 サポート室 川口和子
書記：藤本佐和 ・ ・ ・ 計 10 名
- 議題 1. 報告と協議
- 議事の経過の概要及びその結果
定刻になったため理事会を開始。藤村会長が挨拶を述べ、議長を瀧中裕事務局長、書記を藤本佐和とした。

報告と協議

- 活動報告及び協議事項
 - 各部会の議論の様子&実施検討事業
少子化対策：2 月の部会は中止。1 月の部会で、今年度事業の振り返りと、来年度事業について検討した。来年度事業としては、あいさつ運動啓発活動や 3 世代交流を目的としたボッチャ大会の開催を検討している。
次回部会：3 月 10 日（水）19 時～ 川棚公民館
地域活性化：観光ポスターについては漁業関係の写真も追加したいという事で、進行中。JR 川棚温泉駅構内の草刈りや施設整備について、J R との協議を 3/4 の 14 時より JR 下関駅にて行う予定。
今後の事業としては、川棚温泉再生プロジェクトの進捗状況報告と意見交換を求める、学習会の開催、手作り物品即売や物産展の開催などがある。
次回部会：3 月 20 日（土）18 時～ 川棚公民館
生活環境：災害時避難の手引きについては、テーマ別に発行し、まとめていくと冊子になる形を検討。初回は水害をテーマにする予定。別途防災士メンバーによる小講演を地域の集まりで行う。
来年度の事業の一つとして、白石さんの講演を宇賀地区で開催で検討していく。同時に地域のサロン会でテーマの要望についても調べていく。JR 川棚温泉駅の清掃、花壇の手入れについては、地域活性化部会と連携して行っていく。

- 医療福祉：2 月の部会は中止した。
次回部会：3 月 18 日（木）19 時～ 川棚公民館
- 文化・スポーツ：豊浦ものづくり作家作品展と地域交流の集いは、来場者は 2 日間合計で 523 名、スタッフ 36 名と盛況だった。同時に、各種コロナ対策を徹底するには、このぐらいの来場者数が上限の様にも感じた。また、物品販売が無かったことで、作家さんとの交流が図れたように思うとの事。出展者へはお礼状と記念アルバム、アンケートを送付した。
『とようら映画祭り』チケットは予約券とし、支払いは当日とした。町内公民館、川棚の杜、事務所、とんがりぼうしで取り扱っている。
次回部会：3 月 7 日（水）13 時半～ 川棚公民館
広報：2 月の通送で医療福祉部会報を全戸配布。裏面は映画祭りのちらしとなっている。3 月は各部会活動報告、地域の話題、消防署からのお知らせ等を掲載予定。

その他

- JR 川棚温泉駅美化活動を推進していくことで、情報プラザらしい拠点とする事を目標としたいとの事。
- 小中学校統廃合問題に対しては、学校運営協議会が主導して地域の意見を集約していく形にしたいと考えている。その働きかけをまちづくり協議会が行ってはどうか。
- ネットワーク会議が 3/5 にズーム会議で行われる予定。瀧中事務局長、西村理事が参加する。
- 今年度で代議員の任期が終わるが、現体制のままお願いしたい考え。変更がある場合は、藤村会長か瀧中事務局長に連絡してほしい。
- 響高校跡地に豊浦総合支援学校が移転する計画との事。濱岡市議によると、令和 7 年開校を目標に工事を進めていくようだ。既存校舎はリフォーム、小中学生校舎はグラウンドに建設予定との事。
- ヴィラ室津は、4 月から木村理事が食堂や宿泊施設として運営していくようだ。
- 松谷から川棚温泉駅に行くブルーライン路線が無くなるとの事で、復活要望が濱岡市議にも何件か来ているとの事。協議会としては、これまでの協議の推移から言って、NPO バスを利用して欲しい、という事しか提案できないのが現状。
- 夢が丘中学校区のあいさつ運動啓蒙活動の一環として、ベストを作製予定。コミュニティスクールと連携して作成する。また、のぼりも予算の許す範囲で再発注予定。
- 飯田理事より、災害時の伝言ダイヤルを試す講習を受けたとの事。利用したい時に手順がわからないでは意味がないので、経験する場が必要と感じたとの事。月 2 回伝言ダイヤルを試せる日が設定されているうなので、協議会としても広報していつてはどうか。

次回理事会について

令和 2 年度 第 10 回理事会 ： 3 月 25 日（木） 19 時～ 川棚公民館

令和 3 年 3 月 1 日

書記 _____ 印

議長 _____ 印